

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 5 区分
 【発行日】平成 19 年 6 月 14 日 (2007.6.14)

【公表番号】特表 2003-507598(P2003-507598A)
 【公表日】平成 15 年 2 月 25 日 (2003.2.25)
 【出願番号】特願 2001-518499(P2001-518499)
 【国際特許分類】

D 2 1 H 25/04 (2006.01)

D 2 1 F 5/02 (2006.01)

D 2 1 G 1/00 (2006.01)

【F I】

D 2 1 H 25/04

D 2 1 F 5/02

D 2 1 G 1/00

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 12 日 (2007.4.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 カレンダー掛け装置が後続するヤンキーシリンダを含む抄紙機または板紙抄紙機における紙ウェブおよび / または板紙ウェブの表面処理方法において、該ウェブをヤンキーシリンダによって先ず艶出しおよび乾燥を行ない、その後、シューカレンダ掛け装置もしくはエクステンデッドニップカレンダー掛け装置によって前記ウェブを直ちにカレンダー掛けすることを特徴とする紙ウェブおよび / または板紙ウェブの表面処理方法。

【請求項 2】 請求項 1 に記載の方法において、所定の紙品質もしくは板紙品質を達成しようとする場合、用いる運転速度と、前記ヤンキーシリンダの蒸発能力に依存する最大運転速度との差をカレンダー掛けによって補償する、すなわち前記ヤンキーシリンダの後のカレンダー掛けによって該ヤンキーシリンダの運転速度を、品質、すなわち処理される紙もしくは板紙の光沢および平滑度を損なうこと無しに増大させることができることを特徴とする表面処理方法。

【請求項 3】 請求項 1 に記載の方法において、前記ヤンキーシリンダにより艶出した前記ウェブの表面を前記カレンダー掛け装置において艶出しすることを特徴とする表面処理方法。

【請求項 4】 カレンダー掛け装置が後続するヤンキーシリンダを含む抄紙機または板紙抄紙機における紙および / または板紙の表面処理装置において、該装置は、機械方向に先ずヤンキーシリンダを配置し次いでカレンダー掛け装置を配置した組合せによって形成され、該カレンダー掛け装置はシューカレンダ掛け装置もしくはエクステンデッドニップカレンダー掛け装置によって形成されることを特徴とする紙および / または板紙の表面処理装置。

【請求項 5】 請求項 4 に記載の装置において、所定の紙品質もしくは板紙品質を達成しようとする場合、用いる運転速度と、前記ヤンキーシリンダの蒸発能力に依存する最大運転速度との間の差を前記カレンダー掛け装置によって補償する、すなわち前記ヤンキーシリンダの後に配した該カレンダー掛け装置によって運転速度を、品質、すなわち紙もしくは板紙の光沢および平滑度を損なうこと無しに増大させることができることを特徴と

する表面処理装置。

【請求項 6】 請求項 4 に記載の装置において、前記カレンダー掛け装置は、前記ヤンキーシリンダによって艶出しされたウェブの表面を艶出しすることを特徴とする表面処理装置。